

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 24 年 7 月 19 日 (2012.7.19)

【公開番号】特開 2011-207901 (P2011-207901A)

【公開日】平成 23 年 10 月 20 日 (2011.10.20)

【年通号数】公開・登録公報 2011-042

【出願番号】特願 2011-121052 (P2011-121052)

【国際特許分類】

C 0 7 C 229/48 (2006.01)

C 0 7 B 59/00 (2006.01)

C 0 7 C 229/20 (2006.01)

C 0 7 C 229/30 (2006.01)

C 0 7 C 229/58 (2006.01)

A 6 1 K 51/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 C 229/48 C S P

C 0 7 B 59/00

C 0 7 C 229/20

C 0 7 C 229/30

C 0 7 C 229/58

A 6 1 K 49/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 5 月 29 日 (2012.5.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

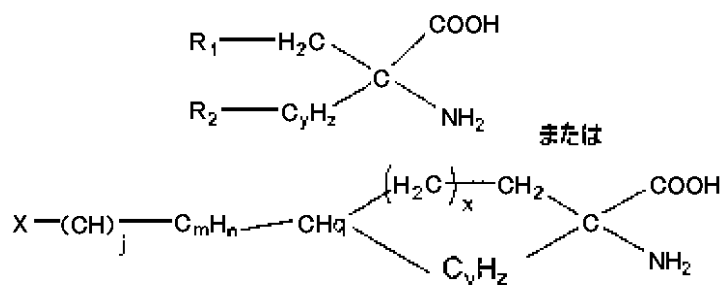
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下の一般構造：

【化 1】



を有するアミノ酸アナログであって、ここで、

R₁ は、X または X - C H = C H - であり、

R₂ は、H であり、

ここで、

x は、0 または 1 であり；

y は、1 または 2 であり；

z は、1、2、3 または 4 であるが、y が 2 である場合には z は y より大きく；

q は、1 または 0 であり；

n は、1 または 2 であるが、m が 0 である場合には 0 であり；

m は、0 または 1 であり；

j は、0 または 1 であるが、n が 2 である場合には 0 であり；

X は、^{1 8}F、^{1 2 3}I、^{1 2 5}I、^{1 3 1}I、^{7 5}Br、^{7 6}Br、^{7 7}Br または ^{8 2}Br である、

アミノ酸アナログ。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が 0 であり；

y が 1 であり；

z が 2 であり；

q が 1 であり；

m が 0 であり；そして

j が 0 である、

化合物。

【請求項 3】

X が ^{1 8}F または ^{1 2 3}I である、請求項 2 に記載の化合物。

【請求項 4】

X が ^{1 8}F である、請求項 2 に記載の化合物。

【請求項 5】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が、0 または 1 であり；

y が 2 であり；

z が 4 であり；

q が 1 であり；

m および j がそれぞれ 0 であり；そして

X が ^{1 8}F または ^{1 2 3}I である、

化合物。

【請求項 6】

x が 1 であり、かつ X が ^{1 8}F である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 7】

x が 0 であり、かつ X が ^{1 2 3}I である、請求項 5 に記載の化合物。

【請求項 8】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が 0 であり；

y が 1 であり；

z が 2 であり；

q が 0 であり；

m が 1 であり；

n が 1 であり；

j が 0 であり；そして

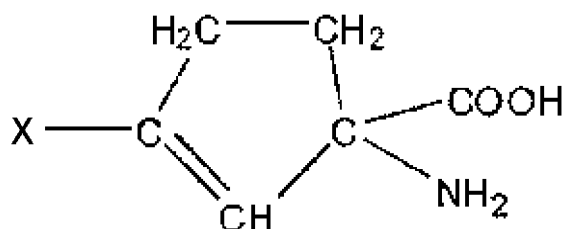
X が ^{1 8}F または ^{1 2 3}I である、

化合物。

【請求項 9】

以下の一般構造：

【化 2】



を有する請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

X が ^{1 8}F または ^{1 2 3}I である、

化合物。

【請求項 1 0】

X が ^{1 2 3}I である、請求項 9 に記載の化合物。

【請求項 1 1】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が 0 であり；

y が 1 であり；

z が 2 であり；

q が 1 であり；

m が 1 であり；

n が 1 であり；

j が 1 であり；そして

X が ^{1 8}F または ^{1 2 3}I である、

化合物。

【請求項 1 2】

X が ^{1 2 3}I である、請求項 1 1 に記載の化合物。

【請求項 1 3】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が 0 であり；

y が 1 であり；

z が 2 であり；

q が 0 であり；

m が 0 であり；

j が 1 であり；そして

X が ^{1 8}F または ^{1 2 3}I である、

化合物。

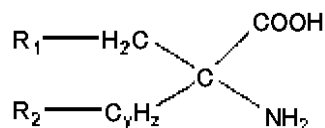
【請求項 1 4】

X が ^{1 2 3}I である、請求項 1 3 に記載の化合物。

【請求項 1 5】

以下の一般構造：

【化 3】



を有する請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

R₁ が、X - C H = C H - であり；

R₂ が、H であり；

y が 1 であり；そして

z が 2 である、
化合物。

【請求項 16】

X が ^{123}I である、請求項 15 に記載の化合物。

【請求項 17】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が、0 または 1 であり；

y が 2 であり；

z が 4 であり；

q が 1 であり；

m が 1 であり；

n が 1 であり；

j が 1 であり；そして

X が ^{18}F または ^{123}I である、

化合物。

【請求項 18】

X が ^{18}F である、請求項 17 に記載の化合物。

【請求項 19】

X が ^{123}I である、請求項 17 に記載の化合物。

【請求項 20】

請求項 1 に記載の化合物であって、ここで：

x が、0 または 1 であり；

y が 2 であり；

z が 4 であり；

q が 0 であり；

m が 0 であり；

j が 1 であり；そして

X が ^{18}F または ^{123}I である、

化合物。

【請求項 21】

X が ^{18}F である、請求項 20 に記載の化合物。

【請求項 22】

X が ^{123}I である、請求項 20 に記載の化合物。

【請求項 23】

ポジトロンエミッション断層撮影またはシングルフォトンエミッション断層撮影により、
インサイチュで腫瘍を画像化するための組成物であって、画像生成量の請求項 1 に記載の
化合物含み、該化合物の分布は、ポジトロンエミッション断層撮影またはシングルフォト
ンエミッション断層撮影により測定されることが意図されるものである、組成物。